

市から無料配付している燃えるごみ専用袋が新しく「40リットル」を選べるようになります

令和2年（2020年）7月27日（月）

箕面市では、市指定の燃えるごみ専用袋（以下、「ごみ袋」とする）を、原則無料で配付しています。

ごみ袋は、世帯人数に応じて1年間に配付される総容量が決まっており、これまでは、20・30リットルの2種類から、市民がごみ袋の枚数の組み合わせを決めて受け取っていました。これに加え、市民のニーズが高かった40リットルのごみ袋を、8月配付分より新たに選べるようにしました。

1. 概要

箕面市では、家庭から出る燃えるごみを市指定のごみ袋で排出することとしており、ごみ袋を原則無料で配付しています。

ごみ袋は、世帯人数に応じて1年間に配付される総容量が決まっており、これまでは、20・30リットルの2種類から、ごみ袋の枚数の組み合わせを決めて受け取っていました（例えば、3人世帯の場合、20リットルを30枚と30リットルを100枚など）。

市は、ごみ袋の使用状況を把握するため、市民にアンケート調査を実施しました。その結果、市民のニーズが高かった40リットルのごみ袋を、8月配付分より新たに選べるようにしました。

※世帯人数に応じた1年間のごみ袋の総容量に変更ありません。

2. 組み合わせの例と引き換え期間

（1）組み合わせの例（3人世帯の場合）

世帯人数	総排出量 (リットル)	（旧）組み合わせパターン		（新）組み合わせパターン		
		20リットル	30リットル	20リットル	30リットル	40リットル
3人世帯	3,600	-	120枚	10枚	20枚	70枚
				-	40枚	60枚
				10枚	60枚	40枚
		30枚	100枚	-	80枚	30枚
				40枚	40枚	40枚
				20枚	80枚	20枚
		60枚	80枚	-	120枚	-
				40枚	80枚	10枚
				30枚	100枚	-
				60枚	80枚	-

※これまで3通りの組み合わせしかありませんでしたが、10通りの組み合わせから選べるようになりました。詳しくは、「別表」をご参照ください。

（2）引換期間

令和2年8月1日（土曜日）から引き換え可能です。

【問い合わせ先】

市民部 環境整備室

電話：072-729-2371（直通）

世帯人数別の組み合わせパターン（新旧対照表）

世帯人数	総排出量 (リットル)	(旧)組み合わせパターン		(新)組み合わせパターン		
		20リットル	30リットル	20リットル	30リットル	40リットル
1人世帯	1,600	20枚	40枚	—	40枚	10枚
				10枚	20枚	20枚
		50枚	20枚	30枚	20枚	10枚
				20枚	40枚	—
		80枚	—	50枚	20枚	—
				80枚	—	—
2人世帯	2,400	—	80枚	—	—	60枚
				10枚	20枚	40枚
		30枚	60枚	—	40枚	30枚
				30枚	20枚	30枚
		90枚	20枚	10枚	60枚	10枚
				—	80枚	—
		120枚	—	40枚	40枚	10枚
				30枚	60枚	—
				90枚	20枚	—
				120枚	—	—
3人世帯	3,600	—	120枚	10枚	20枚	70枚
				—	40枚	60枚
		30枚	100枚	10枚	60枚	40枚
				—	80枚	30枚
		60枚	80枚	40枚	40枚	40枚
				20枚	80枚	20枚
		—	—	—	120枚	—
				40枚	80枚	10枚
				30枚	100枚	—
				60枚	80枚	—
4人世帯	4,200	—	140枚	—	20枚	90枚
				10枚	40枚	70枚
		30枚	120枚	—	60枚	60枚
				10枚	80枚	40枚
		60枚	100枚	—	100枚	30枚
				20枚	100枚	20枚
		—	—	—	140枚	—
				50枚	80枚	20枚
				30枚	120枚	—
				60枚	100枚	—
5人以上 の世帯	4,800	—	160枚	—	—	120枚
				10枚	20枚	100枚
		30枚	140枚	—	40枚	90枚
				—	80枚	60枚
		60枚	120枚	10枚	100枚	40枚
				—	120枚	30枚
		—	—	20枚	120枚	20枚
				—	160枚	—
				30枚	140枚	—
				60枚	120枚	—